

『自分の考えを言い切ろうとすること』

2年生『生活』の時間の一コマです。教室に入った時、ちょうど土曜日のオンライン授業配信の振り返りの最中でした。

「家の人たちや学級の仲間たちに感謝の気持ちを伝えたい！！」という思いから、発表会を「ありがとうの会」と名付け、練習や準備を進めてきました。

【プログラム抜粋】

- 1 始めの会
 - 2 小さい頃の自分
 - 3 楽しかったよ、2年生
 - 4 グループ発表（10人のたからもの発表）
 - 5 終わりの会
- （3/4 学級通信より）

2年生の発表会の最終リハの様子も見ましたが、一人ひとりがハキハキとして、堂々とした発表ができていました。きっと、それまでに丁寧に練習が積み上げられてきたんだらうなあ、ということがよく分かりました。

そして、本番でも練習の成果が十分に発揮できた発表であったという話を聴きました。

本日のその振り返りです。見たところ、振り返りをプリント等に行っている様子はなく、自分の頭の中で話すことを整理して発表しなくては行けない状況でした。

今回の主役はO君です。数名が挙手して意見を述べた後、O君も挙手をして指名されました。自分が最近体験したことであり、言いたいこと・伝えたいことがたくさんあったのでしょう。時間をかけてどんどん話が展開していきました。時には考えながら（頭を整理しながら）の発表であったため、間があくこともありました。「途中で自分から話を切ってしまうかな。」と思うこともありましたが、最後には自分の言いたいことを言って締め括りました。一人だけの長い時間をしっかりと言い切ったことに感心しました。

それとともに、担任や周りの仲間がサポートすることなく、最後までしっかりと聞き切る姿勢が素晴らしいと思いました。ともすると、口添えしたり、遮ったりすることになりかねません。しかし、誰もしゃべることなく、O君の発言をしっかりと受け止めたのです。

この先、O君を含めた一人ひとりが豊かな語りをし、それぞれの意見をしっかりと受け止め、生かしていこうとする集団に育っていくことが大いに期待できます。